

利用台数 140 台、防犯カメラ3台
函南駅前駐輪場を新設



▲既設と新設をあわせて 300 台が駐輪可能になりました

12月13日、JR 函南駅前に新設した駐輪場の供用開始に伴い、供用開始セレモニーを行いました。同駐輪場は、駅前の県道拡幅工事に伴い、既設の台数が減ったため、利用台数 140 台、防犯カメラ 3 台を設置。既設の駐輪場と合わせると 300 台以上の駐輪が可能になりました。同日は、駐輪場利用者や通行者らに交通安全グッズを配り、オープンを知らせました。利用者は、「既存の駐輪場だけでは狭かったので非常にうれしい。とても便利になった。」と話してくれました。

園児が餅つき体験
「よいしょ」の掛け声にあわせて

12月15日、町内の若手農家らでつくる函南町中核農業者協議会により、町内の3幼稚園（春光・みのり・二葉）で収穫祭（餅つき）が行われました。はじめに、同協議会の皆さんに餅つきのお手本を見せてもらい、その後、園児らと一緒に「よいしょー」と掛け声をし、餅つきを行いました。園児らは、「何回つくとお餅になるかなー。お米がお餅に変わった。つきたてのお餅は柔らかくてよくなるのびる」などの感想が聞こえました。ついたお餅は、各家庭に持ち帰り、おいしくいただきました。



▲園児と中核農業者協議会で力をあわせて餅つきをしました

「学ぶ」「遊ぶ」「体験」「楽しむ」
冬休みわくわくまつり



▲積みきを積み上げる参加者

12月17日、かなみ知恵の和館で「冬休みわくわくまつり」が行われました。同イベントは、就学前から小学生までの親子を対象に「学んで」「遊んで」「体験して」「楽しんで」を目的に、つみきで遊ぼう、読み聞かせ、クリスマスカードを作ろうのイベントが行われ、約 150 人が参加しました。読み聞かせ、クリスマスカードを作ろうでは、三島南高校のお姉さんが先生になって、はさみの使い方や色の上手な塗り方などを親切に教えてくれました。

函南西瓜が「しずおか食セレクション」
函南町の野菜で初認定



▲しずおか食セレクション認定を報告する芹澤さん（右から2番目）

12月1日、JA 三島函南の函南西瓜組合の関係者が、函南町の特産の「函南西瓜」が静岡県の「しずおか食セレクション」に認定されたことを森町長に報告しました。

しずおか食セレクションは、県内の農産物の中から国内外に誇れる価値や特長を備えた商品を認定し、函南町の野菜では初の認定とのこと。

函南西瓜組合の芹澤組合長は、「喜びもあるが、責任を感じる。消費者の信頼を損なわないよう、今後も技術を向上させていきたい」と話してくれました。

函南西瓜は、糖度が高くシャリシャリとした食感で、函南ブランドにも認定されています。

わたしの主張全国大会
努力賞を受賞

12月4日、函南中3年の原口結菜さんが「わたしの主張 2017 静岡県大会」（8月22日開催）で「祖父から学んだこと」をテーマに発表を行い、最優秀賞を受賞。全国大会の「第39回少年の主張～わたしの主張 2017～」(11月22日開催)で努力賞を受賞したことを森町長に報告しました。原口さんは、「関東・甲信越静岡ブロック代表になることができず、全国での主張発表はできなかったが、同じ年代の代表者といろいろな話ができて視野が広がった。この主張発表を通じて人前で話すことに自信がもてた。」と話してくれました。



▲全国大会で努力賞を受賞したことを報告する原口さん

函南町文化芸術鑑賞会
情熱的、繊細な音色で魅了



▲ポップス、歌謡曲など幅広いジャンルが演奏されました

12月10日、函南町文化センターで函南町文化芸術鑑賞会「寺内タケシ&ブルージーンズ ライブ in かなみ」が開催されました。

エレキギター的神様こと寺内タケシさんとバンドメンバーによる熱いステージが繰り広げられ、ポップスから歌謡曲、クラシック、映画音楽まで幅広いジャンルが演奏されました。

演奏は、曲ごとに情熱的であったり、繊細であったりと、音色の表情を豊かに変え、会場は大いに盛り上がりました。